

2025年 京都年金大学

1日目

『令和7年度の年金改正（年金額等）と次期年金制度改正について』

「雇用と年金についての一考察」

「次期年金制度改正の主な内容等について」

「令和7年度の年金改正（年金額等）」と「年金相談員養成講座」

2日目

『精神疾患の相談時の困った、はて？にどう向き合うか』

「初診日証明がとれない方のご相談」

「複数の精神疾患がある方のご相談」

「就労中の方のご相談」

- 日 時 2025年 2月15日（土） 午前10時から午後5時まで
2月16日（日） 午前10時から午後4時まで
受付は各9時30分から
- 場 所 京都JAビル 地下2階 会議室
〒600-8585 京都府京都市南区東九条西山王町1
TEL075-681-5169
- 定 員 各50名
- 申 込 定員になり次第締め切り
- 参加料 1日受講（対面・録画配信） 17,000円（税込）
同（録画配信のみ） 15,000円（税込）
2日間受講（対面・録画配信） 33,000円（税込）
同（録画配信のみ） 20,000円（税込）

対面受講をご希望された方は当日の参加・不参加を問わず、後日録画配信致します。

令和7年度の年金改正（年金額や高年齢雇用継続給付金等）と次期年金改正についてのポイントをしっかりおさえ、また現場（年金事務所・金融機関）の年金相談員としての必要なスキルアップが習得できるように努めます。

■ 10:00 「雇用と年金についての一考察」（佐竹）

～11:50

継続雇用義務及び就業確保措置等により、定年年齢を過ぎても、働き続ける人が増えています。雇用と年金との関係について、在職老齢年金、雇用保険と年金との調整、繰下げ受給等を最近の年金相談事例をもとに、解説します。

（昼休憩）

■ 13:00 「次期年金制度改正の主な内容等について」（井村）

～14:50

通常国会の開催により、5年に一度の新たな年金制度改正が行われようとしています。その改正で考えられている内容を、老齢年金、障害年金、遺族年金に分けて確認いたします。

■ 15:00 「令和7年度の年金改正（年金額等）」と「年金相談員養成講座」（内田）

～16:50

令和7年度の年金改正（どこがどう変わる）及び年金事務所と街角年金相談センターで業務委託社労士として従事するときに必要なスキルを解説します。

講師プロフィール（発表順）



■佐竹 康男（さたけ やすお）

納税協会、社会保険労務士会、金融機関等において、労務・年金セミナーの講師として活躍中。

≪主な著書等≫

「社会保険・労働保険事務百科」「改正年金法であなただの年金はこう変わる」（清文社）
「税務・労働ハンドブック」（共著 清文社）「年金相談標準ハンドブック」（共著 日本法令）
「令和5年秋 旭日双光章受章」



■井村 丈夫（いむら たけお）

龍谷大学、証券会社、金融機関等、多くの年金セミナー講師として活躍中。

≪著書≫・「年金相談標準ハンドブック」（共著 日本法令）、
「知って安心年金すごろく」（京都新聞出版センター）



■内田 健治（うちだ けんじ）

街角の年金相談センターで年金相談業務に従事。週刊社会保障の「年金相談のト・ビ・ラ」で紙上講師。兵庫県と埼玉県で年金相談員養成講座の講師。埼玉県社労士会主催「年金法改正」セミナー講師。

精神疾患の相談時の困った、はて？に どう向き合うか

～相談時によくあるお悩みポイントを見極めよう、解決しよう～

障害年金を受給している方々の中で、最も多いのが精神的な障害を持つ方です。おのずと、相談も多くなります。例えば「初診日の証明が取れない」「さまざまな症状があるがどうすればいいか」「仕事をしているが障害年金を受給できるか」など、様々な不安や疑問が寄せられています。

今回は、精神の障害のある方の具体的な事例をもとに、どのように考え、対応をすればよいのか、共に考え、解決の糸口を探っていきたいと思います。

- 10:00 ～11:30 「初診日証明がとれない方のご相談」（脇）
公立学校共済、私学共済、一般厚生年金といった複数の制度に加入していた期間があり、それぞれの期間に病院を受診しているものの、受診状況等証明書が取れない状況。本人との意思疎通も難しいとき、どのように対応されますか？初診日をどう解釈するか、一緒に考えましょう。
(昼休憩)
- 12:30 ～14:00 「複数の精神疾患がある方のご相談」（宇代）
複数の精神疾患がある場合、同一疾患とされるのか、別疾患とされるのかによって、初診日、請求方法に大きな違いが出てきます。「知的障害や発達障害と他の精神疾患が併存している場合の取扱いについて」の疑義照会回答を読み込んで実務に生かせるよう掘り下げます。
- 14:10 ～16:00 「就労中の方のご相談」（高田）
一般就労で一人暮らし、障害者雇用でも給料や賞与が多い、社長さん、…。相談を受けた時にどう反応されますか？気分障害、発達障害、器質性精神障害など傷病の特性、援助や配慮、日常生活の実態を切り口に一緒に考えてみましょう。

講師プロフィール（発表順）



■脇 美由紀（わき みゆき）

服部年金企画教室講師。医療機関等と連携して障害年金を含む社会保障の必要な人のサポートに力を入れている。三重県社会保険労務士会所属。著書に「公的年金の教科書」（ビジネス教育出版社）等。



■宇代 謙治（うしろ けんじ）

服部年金企画教室講師。2009年開業。埼玉県社会保険労務士会所属。障害年金専門の社労士として800件の請求件数を誇る。障害認定基準と診断書の見方(日本法令)等著書多数。



■高田 智子（たかた ともこ）

滋賀県社会保険労務士会所属。服部年金企画講師の他、社労士会、養護学校、社協、患者会等のセミナー経験多数。行政、医療機関、就労・生活支援機関、養護学校、作業所等と連携して、障害年金の支援をしています。

2025年 京都年金大学参加申込書

令和 年 月 日

☆ご参加希望の所に○を記入して下さい。

- () 2月15日〈対面・録画配信〉：17,000円 () 録画配信：15,000円
() 2月16日(対面・録画配信)：17,000円 () 録画配信：15,000円
() 2月15・16日(対面・録画配信)：33,000円
() 2日間 録画配信：20,000円 ※リアル配信ではありません

氏 名 _____

〒
住 所 _____

TEL _____

後日、映像を録画配信いたしますので、メールアドレスをお知らせ下さい。

e-mail _____ @ _____

○金融機関担当者さまへ

金融機関名で請求書・領収書等が必要な方は下記にご記入願います。

なお、参加決定通知書や資料の送付先も異なる場合は、下記住所等ご記入ください。

よろしく願いいたします。

金融機関 _____ 部課名 _____

住 所/〒 _____

TEL _____

領収証発行 要・不要

FAX (03-5348-6550) またはストア (<https://hattori-nenkin.co.jp>) でお申し込み下さい。

株式会社 服部年金企画